

確	認	事	項
---	---	---	---

1. ベンチは組合せ表の番号が小さいチームがオフィシャル席に向かって右側に位置し、ユニホームは淡色を使用する。ただし、ユニホームの濃淡については、両チームの話し合いにより決めてもよいこととするが、すべてのチームメンバーのユニフォーム及びソックスは、同じ主となる色でデザインされたものとする。シャツの下にTシャツを着ることはいかなるスタイルであっても認められない。
2. 原則、テーブル・オフィシャルは前試合の負けチームが行う。第1試合のテーブル・オフィシャルは第2試合のチームで行うこととする。前半は組合せ表の番号の小さいチームが行い、後半はもう一方のチームが行う。併せて、試合開始が遅れることのないように、テーブル・オフィシャルに試合終了後速やかにつくようにし、指導者はTO主任として直接、指導、監督にあたる。
3. ベンチには、申込書に記入してあるコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、その他各1名、選手15名以内のみ入ることができ、その他は観覧席等で応援する。(立って指揮をとる指導者は、コーチライセンスを保有し、首からコーチライセンスカードを提げること) なお、登録内容(コーチ、帯同審判、コミッショナー、選手)に変更があった場合は、必ず1試合前までに会場主任に報告することとし、了解が得られた場合のみ認められる。(メンバー表の試合前の提出は行わない)
4. 登録競技者が10人以上のチームは、10人未満で大会にエントリーすることはできない。10人以上で大会エントリーしたチームが、大会当日に10人未満のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、及び8人または9人で大会エントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレーヤーしか試合に出場できなかった場合、試合は不成立とする。
5. 試合時間は 6分(1クォーター)－1分－6分－5分(ハーフタイム)－6分－1分－6分 とする。但し、「1分」は、1分後に試合開始ができる時間であり、交代等は『速やか』に行うこと。
※クォーター間の1分を計測する。
6. 試合開始は原則予定時刻で行うが、試合進行が予定より遅れている場合は、前試合終了の10分後にゲームを開始し、試合時間が予定より早く進行している場合は、開始時刻を繰り上げて行うこともあるので、次のゲーム関係者は注意しておくこと。
7. ベンチでは指揮をとるコーチ以外の関係者、選手は席を立ち続けての応援をしない。
8. チーム表示は各チームにおいて『A4サイズ横』で作成し、管理、保管すること。
9. 指導者は、1試合前までに、大会本部に到着したことを報告のうえ、「コーチ」の変更がある場合には確実に本部に報告すること。
10. 審判は、帯同制とする。ただし、準々決勝以降は県協会U12部会派遣により行う。
 - ・帯同審判員はJBA D級審判員以上の資格を有し、且つミニバスケットボールのルールに精通した、審判経験の豊富な者とする。
 - ・帯同審判員のチーム掛け持ちは禁止する。(1人1チームのみ)
 - ・必ず1試合前までには会場に到着し、大会本部に到着したことを報告の上、試合、相手審判及び施設や器具の確認をすること。
 - ・帯同審判がない場合は、地区主任に相談のうえ、必ず手配すること。
11. コミッショナーは、帯同制とする。ただし、準々決勝以降は県協会U12部会派遣により行う。
 - ・帯同コミッショナーはJBA E級以上のコーチライセンスまたはJBA B級審判員以上の資格を有すること。
 - ・1試合前までには会場に到着し、大会本部に到着したことを報告すること。
12. 会場準備について
 - ・開場時刻は各会場で異なる。各チームは、試合を行う会場における設営・撤収について協力すること。(各チーム2名程度)
 - ・各会場の会場設営・撤収についての連絡はメールで行う。
13. その他
 - ・前試合のハーフタイムの間、次試合のチームはコート上での練習はできない。
 - ・チームとして参加できなくなった場合等は、速やかにU12部会関係者や会場主任に連絡すること。(審判・コミッショナーも同様とする)